

## OM-X のビフィズス菌増殖促進作用

OM-X を添加した培地中でビフィズス菌\*1 (3 菌種) を培養し、OM-X のビフィズス菌増殖促進効果について検証しました。その結果、OM-X にはビフィズス菌 3 菌種中 2 菌種の増殖を促進する効果があるということが確認されました。

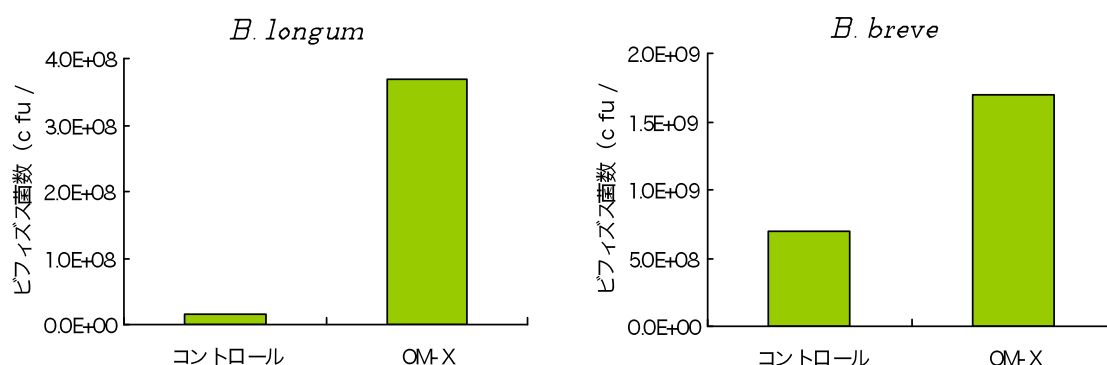
\*1 ビフィズス菌はヒトの腸内細菌の一種であり、代表的な善玉菌です。健康の維持には、腸内のビフィズス菌や乳酸菌といった善玉菌を増やし、善玉菌優勢な腸内環境を作ることが大切です。

### 【要約】

OM-X のビフィズス菌増殖促進性試験を行った。供試菌株として *Bifidobacterium longum* BB536, *Bifidobacterium infantis* M-16V, *Bifidobacterium breve* M-63 を用いた。培地は MRS 半流動性培地 (メルク社製) を用い、試験培地には OM-X を 1.0% となるように添加した後、高圧蒸気滅菌した。そこへ各ビフィズス菌を接種し、37℃、嫌気条件下で培養した。菌数を追跡するため、分光光度計を用いて培養液の濁度 (660nm における吸光度) を経時的に測定した。また、TOS プロピオン酸寒天培地 (栄研化学社製) を用いてビフィズス菌の生菌数を測定し、菌の増殖を評価した。加えて、培養液の pH を経時的に測定し、増殖の確認を行った。

この結果、OM-X は *B. longum* と *B. breve* に対し増殖促進効果を示し、特に *B. longum* に対して高い促進効果が認められた。一方、*B. infantis* に対して OM-X が増殖を促進する効果は認められなかったが、増殖を抑制する効果も見られなかった。培養時間 24 時間時点での *B. longum* と *B. breve* に対する OM-X の増殖促進効果\*2 はそれぞれ 25 倍、2.5 倍であった。

\*2 増殖促進効果 = (OM-X 添加培地の生菌数 / 対照培地の生菌数)



(図 1) 培養時間 24 時間における生菌数の比較